

療育研修会

島根県 支部

◆テーマ 水に親しむ

講師 阿部真理子

今年の参加者は、日頃から水中活動をさせている筋ジストロフィー児が多く、水中での呼吸コントロールも上手にできました。また背浮きでのリラクゼーションも楽しそうに手足を自由に動かしていました。

プラスチックエッグ吸きは、舌を丸めて工夫している様子も見られ、続けることの意義を感じました。

交流会では、保護者同士の会話を活発でした。

◆テーマ 呼吸コントロール

講師 山村健一郎

声を掛けて連続して泳ぐ練習をしました。

スイマーとヘルパーが数を言いながら泳ぎます。

15m位は連続して泳ぐようになりました。

筋ジストロフィーの子供達は特に潜水が大好きです。

大きく息を吸って水中に潜ります。自力で浮いてきて、

「パー」と大きく息を吸い込みます。呼吸機能の保持に役立つと思いました。

水中では口は閉じて、鼻から息を出すことも練習しました。

療育研修会実施状況

島根 支部

参加数 30名

テーマ ◆水に親しむ
講師 水泳指導員 阿部 真理子

◆呼吸コントロール
水泳指導員 山村 健一郎

実施場所 松江医療センター 温水プール



実施を終えて（感想等）

参加者の感想等、必ず記入して下さい。

仲間意識があるのがよかった。水に打ちつけてはしゃぎまわっていました。安心する一時間でした。
水中で自由に動かせると、水中歩行して歩ける喜びを感じているようでした。
交流会ではゲームを楽しみました。
保護者同士の情報交換も貴重な時間でした。

療育研修会実施状況

島根 支部

参加数 30名

テーマ ◆水に親しむ
講師 水泳指導員 阿部 真理子

◆呼吸コントロール
水泳指導員 山村 健一郎

実施場所 松江医療センター 温水プール



実施を終えて（感想等）

参加者の感想等、必ず記入して下さい。

筋ジストロフィーの子供達は、自分の病気がだんだん悪い方に行くと気づき、不安でいっぱいです。
こうの年に一度集まって活動することで、自覚できると思います。
落ち込んでしまふような時、仲間のはげな（前向き）姿勢に
勇気を得ると思えました。
母子笑顔に親の方がすくわれました。